

令和7年度第3回学校運営協議会(全日制部会)

【日時】 令和8年2月5日(木) 14:00～16:00

【場所】 寝屋川高等学校 情報配信室

【次第】

1. 校長挨拶
2. 探究クラス発表見学
3. 確認「教員の授業とその他の教育活動に関する意見書」について →なし
4. 報告説明
 - ・ 令和7年度学校経営計画の評価および令和8年度学校経営計画 →承認
 - ・ 授業アンケート(12月実施)
 - ・ 学校教育自己診断、各分掌、委員会より

5. 協議

(探究発表会について)

- ・ スライドの見やすさと、伝えたいことが明確な発表方法が非常に良かった。
- ・ 一部のグループでは、声の小ささや文字の見づらさなどの伝え方に課題がある。
- ・ 仮説、検証、探究のサイクルはしっかりと回っていた。
- ・ テーマ設定の背景(動機)を明確に伝えられているグループと、そうでないグループの差が見られた。
- ・ ネット情報の信憑性に対する意識や、文献・引用元の明示といった、根拠となるデータの扱いに関する指導も重要である。

(説明および協議について)

- ・ 学校教育自己診断の生徒結果が右肩上がりであり、授業アンケートの結果も高いことから、生徒と教員の良好な関係が構築されている。一方で、本来の強みである「文武両道」を実践している生徒の割合が低下している懸念があり、学校全体でのバックアップが必要である。
- ・ 小学校と寝屋川高校との「わくわく教室」や、大阪電気通信大学との連携など行っている。地域と一体となった取り組みを今後も継続してほしい。
- ・ 定員割れや校舎建て替え(プレハブ校舎)に関する噂に対し、HP等で正確な情報提示が行われたことは適切であった。
- ・ 地域において「行きたい学校」としての地位を維持し、学力だけでなく人権教育や多様な事柄を通じて生徒の自己実現を支援する指導が期待される。